

ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



国産材の魅力

ウツデイ エイジ

木材の研究と普及

第59巻・通巻685号

目次

国産材の魅力……………	1A
－実績と将来性－(2)	

幅の狭い道産カラマツ集成材への準耐火性能の付与……………	1
木質I形梁の需要拡大と性能向上に向けた一連の研究開発……………	4
「NHK おはようもぎたてラジオ便－北海道森物語－」林産試版 〔道内の木製遊具のいまとむかし〕……………	7
Q&A先月の技術相談から 〔E等級と目視等級〕……………	9
職場紹介 〔企業支援部 普及調整グループ〕……………	10
行政の窓 〔道産木製品マーケティング戦略の構築に取り組んでいます!〕……………	12
林産試ニュース……………	13

古建築シリーズ ㉔



北海道開拓の村 旧开拓使爾志通洋造家

表紙の写真は、明治11年に开拓使の官舎として建設された、俗称「白官舎」です。

木造二階建てで、外観はアメリカ中西部の建築様式、内部は和風の和洋折衷となっています。

一棟二戸建てで左右対称の正面意匠からは、リズムカルで端正な印象を受けます。